



2010年5月期  
**第2四半期決算説明会**

(証券コード：7713)

**シグマ光機株式会社**

**2010年1月15日**

**東海東京証券株式会社 東京本社**

- 1. 2010年5月期第2四半期決算概要 & 通期見通し**  
**取締役経営企画室長 田坂 隆昌**
- 2. 2010年5月期進捗状況**  
**代表取締役社長 森 吟二**
- 3. 技術開発紹介（産学官連携テーマ）**  
**執行役員 光学システム・機器製品本部**  
**副本部長 多幡 能徳**
- 4. 質疑応答**

# 1-1) 2010年5月期第2四半期決算概要



(単位:百万円)

	2009/5期		2010/5期			
	2Q 累計実績	構成比	期初計画	2Q 累計実績	構成比	前期比 増減率
売上高	3,664	100.0%	2,740	2,601	100.0%	-29.0%
営業利益	320	8.7%	-190	-96	-3.7%	-
経常利益	404	11.0%	-130	-29	-1.1%	-
当期純利益	127	3.5%	-90	-51	-2.0%	-
1株当り当期純利益(円)	16円96銭			-6円95銭		-

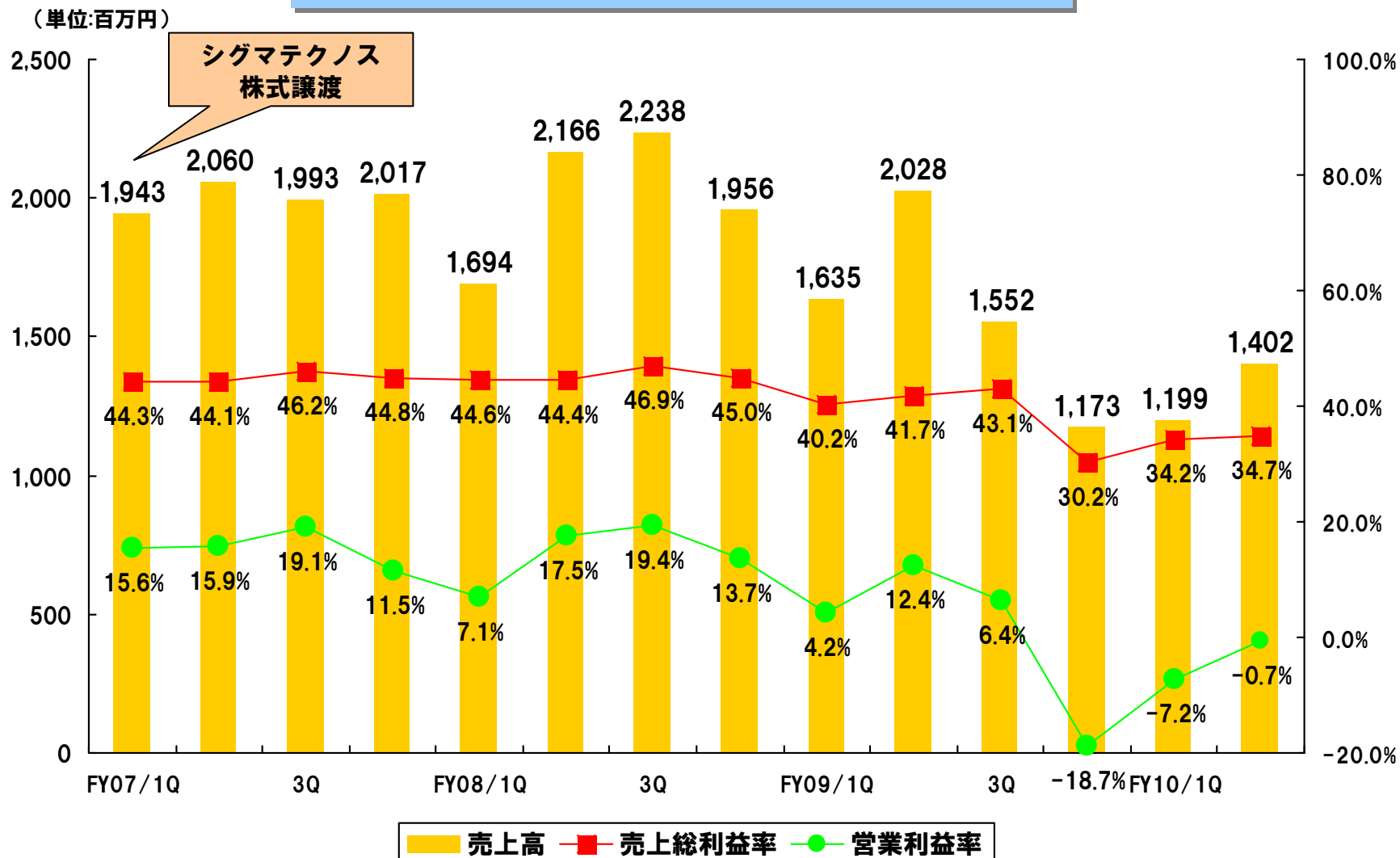
◎ 売上高は、新規設備投資抑制の影響を受け、全セグメント及び全拠点において減収。

◎ 営業利益及び経常利益は、赤字決算になったものの、経費削減により計画比赤字幅は縮小。

◎ 特別損失として賃貸用不動産2物件に関して減損損失29百万円を計上。

# 四半期売上高・利益率推移（連結）

## 四半期実績（2007/1Q~2010/2Q）



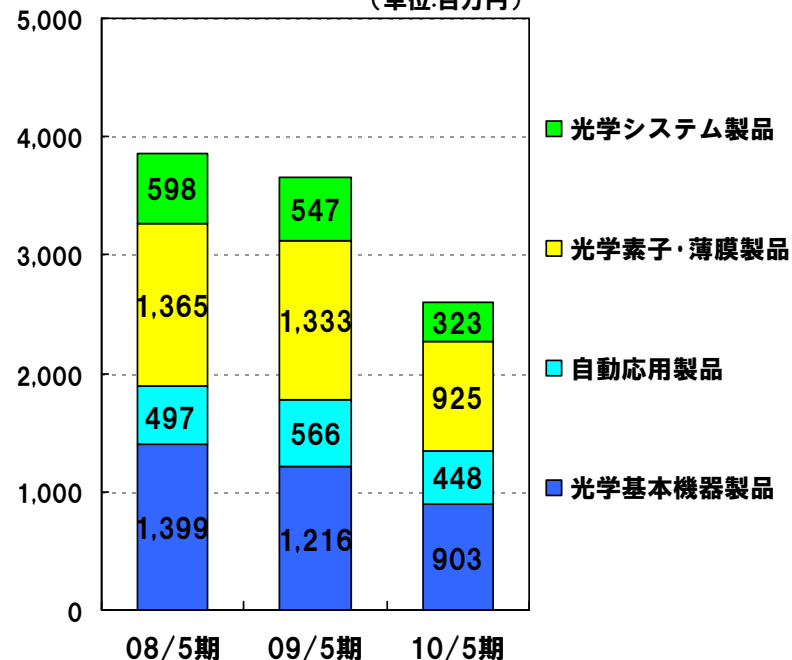
# セグメント別 売上高・営業利益推移（連結）

## 売上高

(単位:百万円)

製品区分	08/5期 2Q累計	09/5期 2Q累計	10/5期 2Q累計	前期比 増減率
<b>要素部品事業</b>	3,262	3,116	2,278	-26.9%
光学基本機器製品	1,399	1,216	903	-25.7%
自動応用製品	497	566	448	-20.7%
光学素子・薄膜製品	1,365	1,333	925	-30.6%
<b>システム製品事業</b>	598	547	323	-40.9%
光学システム製品	598	547	323	-40.9%
<b>合計</b>	3,861	3,664	2,601	-29.0%

(単位:百万円)



## 営業損益

(単位:百万円)

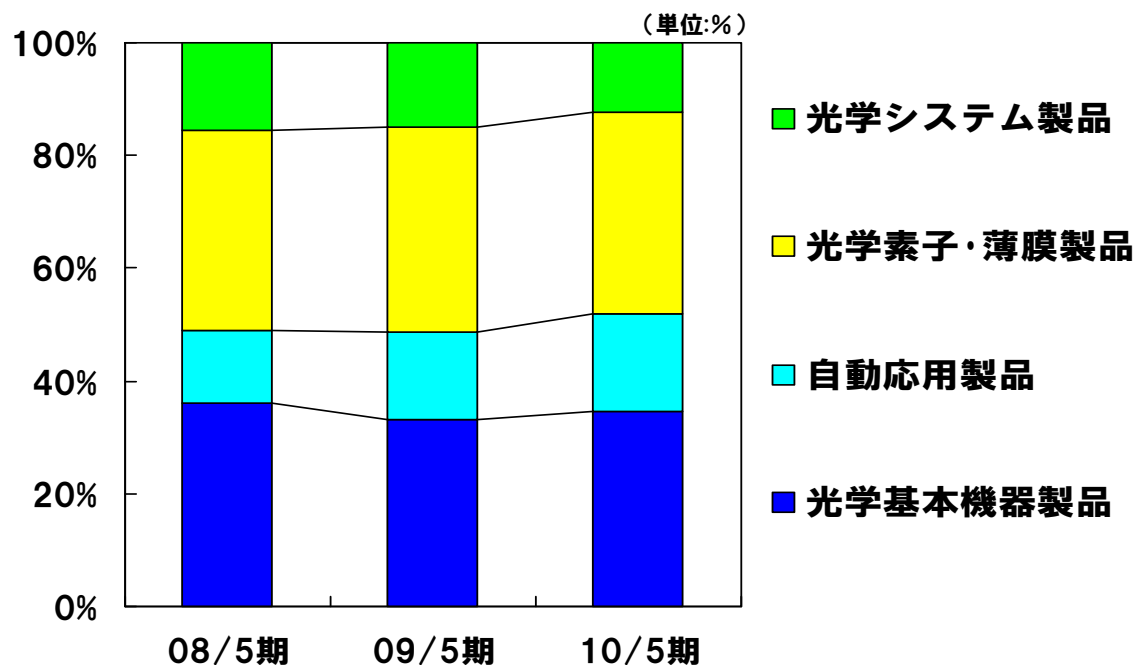
製品区分	08/5期 2Q累計	09/5期 2Q累計	10/5期 2Q累計	前期比 増減率
<b>要素部品事業</b>	740	608	153	-74.8%
<b>システム製品事業</b>	22	-63	-51	-
<b>消去</b>	(-261)	(-224)	(-198)	
<b>合計</b>	501	320	-96	-

# セグメント別売上高構成比推移（連結）



（単位:百万円）

製品区分	2008/5期		2009/5期		2010/5期	
	2Q累計	構成比	2Q累計	構成比	2Q累計	構成比
光学基本機器製品	1,399	36.2%	1,216	33.2%	903	34.7%
自動応用製品	497	12.9%	566	15.5%	448	17.3%
光学素子・薄膜製品	1,365	35.4%	1,333	36.4%	925	35.6%
光学システム製品	598	15.5%	547	14.9%	323	12.4%
合計	3,861	100.0%	3,664	100.0%	2,601	100.0%

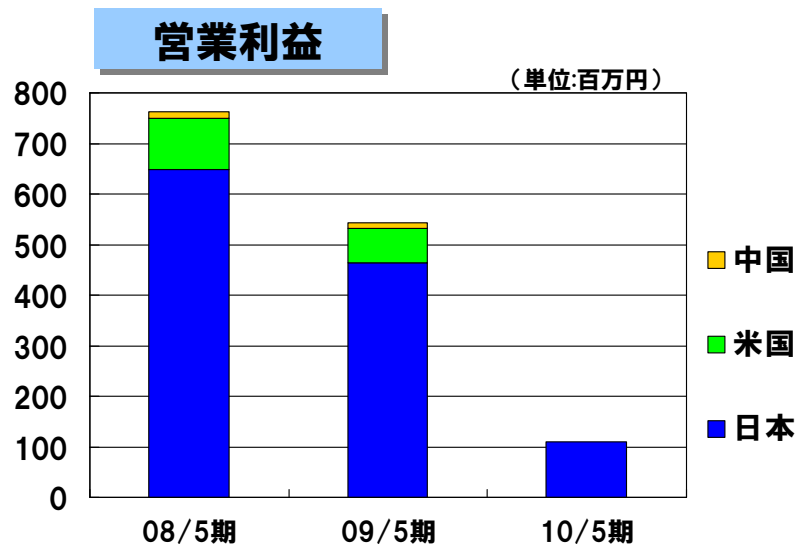
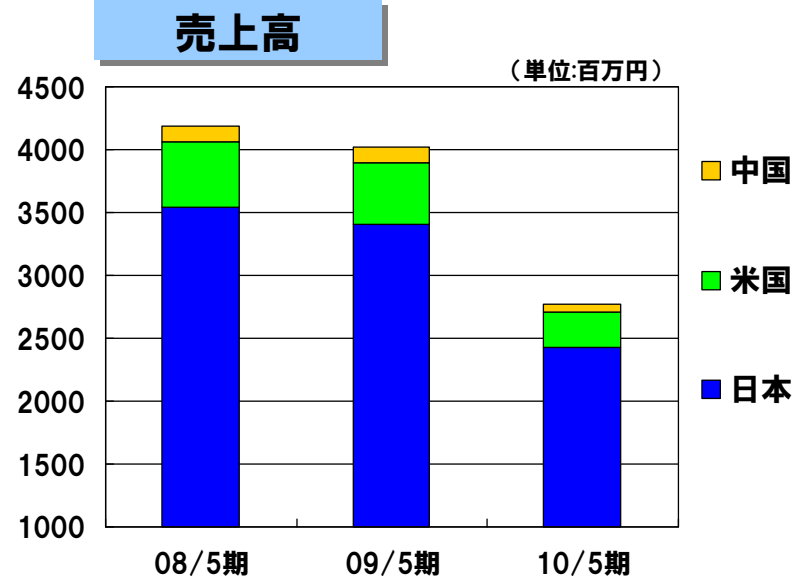


# 所在地別売上高・営業利益推移（連結）



(単位:百万円)

		日本	米国	中国	消去 又は 全社	計
2008/5 2Q累計	売上高	3,545	522	124	-330	3,861
	営業利益	649	100	13	-261	501
2009/5 2Q累計	売上高	3,411	486	126	-359	3,664
	営業利益	464	67	12	-224	320
2010/5 2Q累計	売上高	2,425	282	59	-165	2,601
	営業利益	110	-1	-7	-198	-96

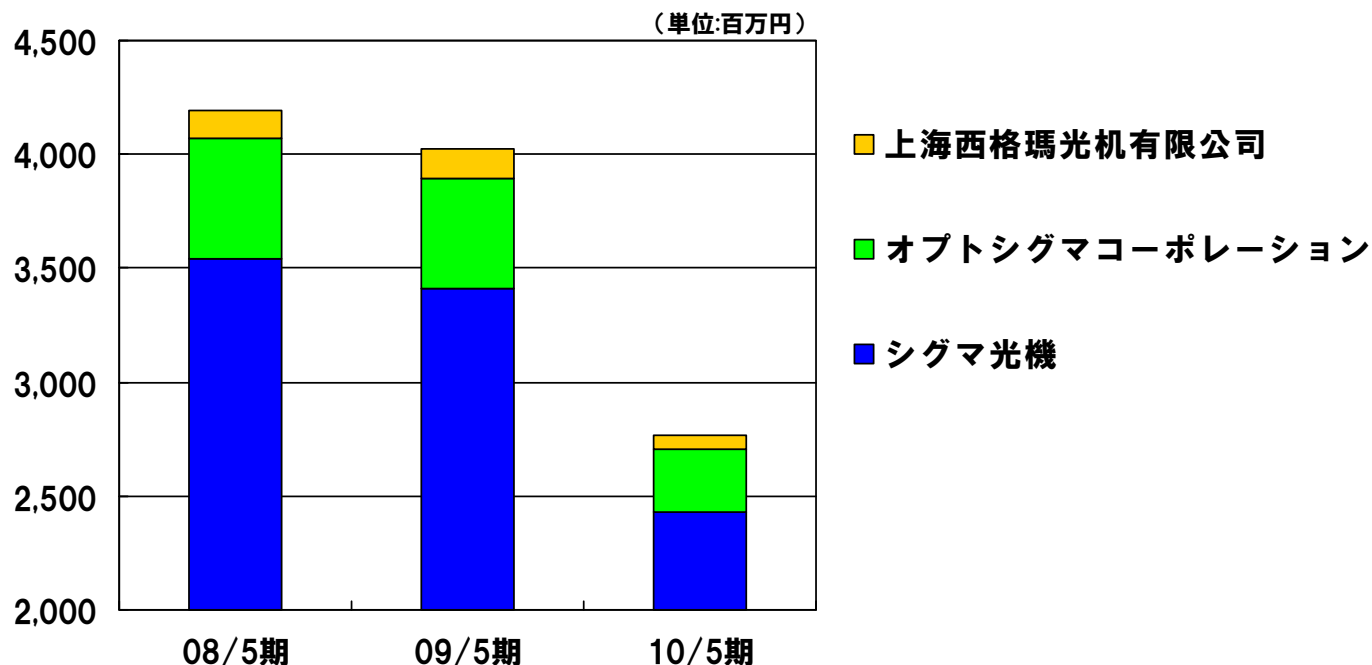


# 主要連結子会社 売上高構成比推移



(単位:百万円)

会社別	2008/5期		2009/5期			2010/5期		
	2Q累計	構成比	2Q累計	構成比	前期比増減率	2Q累計	構成比	前期比増減率
売上高	3,861	100.0%	3,664	100.0%	-5.1%	2,601	100.0%	-29.0%
シグマ光機	3,545	91.8%	3,411	93.1%	-3.8%	2,426	93.3%	-28.9%
オプトシグマコーポレーション	522	13.5%	486	13.3%	-7.0%	282	10.9%	-41.8%
上海西格瑪光机有限公司	124	3.2%	126	3.4%	1.7%	58	2.2%	-53.9%
内部売上高合計	-330	-8.5%	-359	-9.8%	8.7%	-165	-6.4%	-





# 売上原価の状況（連結）

（単位:百万円）

	2009/5期		2010/5期		
	2 Q累計	構成比	2 Q累計	構成比	前期比増減率
売上高	3,664	100.0%	2,601	100.0%	-29.0%
材料仕入	1,189	32.5%	606	23.3%	-49.1%
人件費	546	14.9%	498	19.2%	-8.8%
外注加工費	110	3.0%	68	2.6%	-38.6%
減価償却費	123	3.4%	132	5.1%	7.1%
在庫増減	0	0.0%	-285	11.0%	-
その他	188	5.1%	113	4.4%	-39.5%
売上原価	2,159	58.9%	1,704	65.5%	-21.1%
売上総利益	1,504	41.1%	897	34.5%	-40.3%

◎2007/5期からの積極的な設備投資による減価償却費増。

◎在庫管理及び内製化による材料仕入、外注加工費減。

# 販売管理費の状況（連結）

（単位：百万円）

	2009/5期		2010/5期		
	2Q累計	構成比	2Q累計	構成比	前期比増減率
売上高	3,664	100.0%	2,601	100.0%	-29.0%
荷造運送費	53	1.5%	38	1.5%	-28.6%
広告宣伝費	47	1.3%	21	0.8%	-54.4%
人件費	626	17.1%	562	21.6%	-10.3%
減価償却費	59	1.6%	52	2.0%	-12.2%
賃借料	33	0.9%	32	1.2%	-3.0%
その他	363	9.9%	286	11.1%	-21.1%
販売・管理費	1,183	32.4%	993	38.2%	-16.1%

◎売上高減少に伴い、全ての経費見直し、コントロールを実施。

# バランスシート概要



(単位:百万円)

	2009/5期 2Q	2009/5期	2010/5期 2Q	増減額 (対前期末比)	備考
現金・預金	1,353	1,520	1,666	146	
受取手形・売掛金	2,515	1,588	1,585	-3	
棚卸資産	1,879	1,671	1,386	-285	
その他流動資産	618	602	551	-51	
有形・無形固定資産	4,071	3,931	3,702	-228	減価償却、減損損失
投資等	3,088	3,225	3,251	25	
<b>資産合計</b>	<b>13,527</b>	<b>12,540</b>	<b>12,144</b>	<b>-396</b>	
支払手形・買掛金	793	439	483	44	
短期借入金	295	259	204	-54	
その他流動負債	655	308	256	-52	
長期借入金	290	168	80	-87	
その他固定負債	504	523	534	11	
<b>純資産合計</b>	<b>10,987</b>	<b>10,841</b>	<b>10,584</b>	<b>-257</b>	配当金支払、為替換算調整
<b>負債純資産合計</b>	<b>13,527</b>	<b>12,540</b>	<b>12,144</b>	<b>-396</b>	

# キャッシュフロー概要

(単位:百万円)

	2009/5期 2Q	2009/5期	2010/5期 2Q	備考
営業活動	192	897	513	減価償却費、棚卸資産減少
投資活動	-167	-290	-102	固定資産取得
フリーキャッシュフロー	24	606	410	
財務活動	-132	-338	-252	借入金返済
現金及び 現金同等物の残高	938	1,287	1,411	

# 1-2) 2010年5月期通期見通し (連結)



(単位:百万円)

	2009/5期 実績	2010/5期			通期増減 (対前期比)	
		上期実績	下期予算	通期見込	額	率
売上高	6,389	2,601	3,439	6,040	-349	-5.5%
営業利益	200	-96	116	20	-180	-90.0%
営業利益率	3.1%	-3.7%	3.4%	0.3%	-	-
経常利益	367	-29	259	230	-137	-37.5%
当期純利益	107	-51	161	110	2	1.9%
1株当り純利益 (円)	14円39銭	-6円95銭	-	14円77銭	-	-

(為替レートを1米ドル=95円→90円、1人民元=14円→13円へ変更しております。)

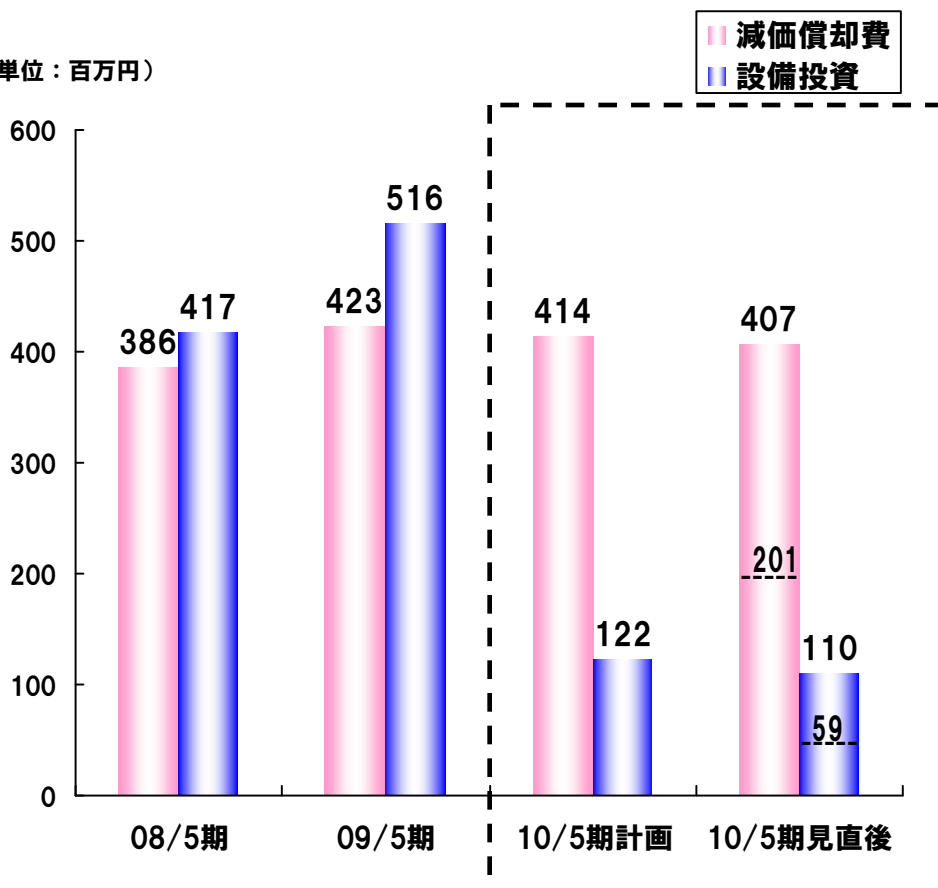
◎受注高回復基調、経費削減を継続し、通期での黒字確保。

# 設備投資・減価償却費推移（連結）

## 設備投資・減価償却費

## 補足説明

（単位：百万円）



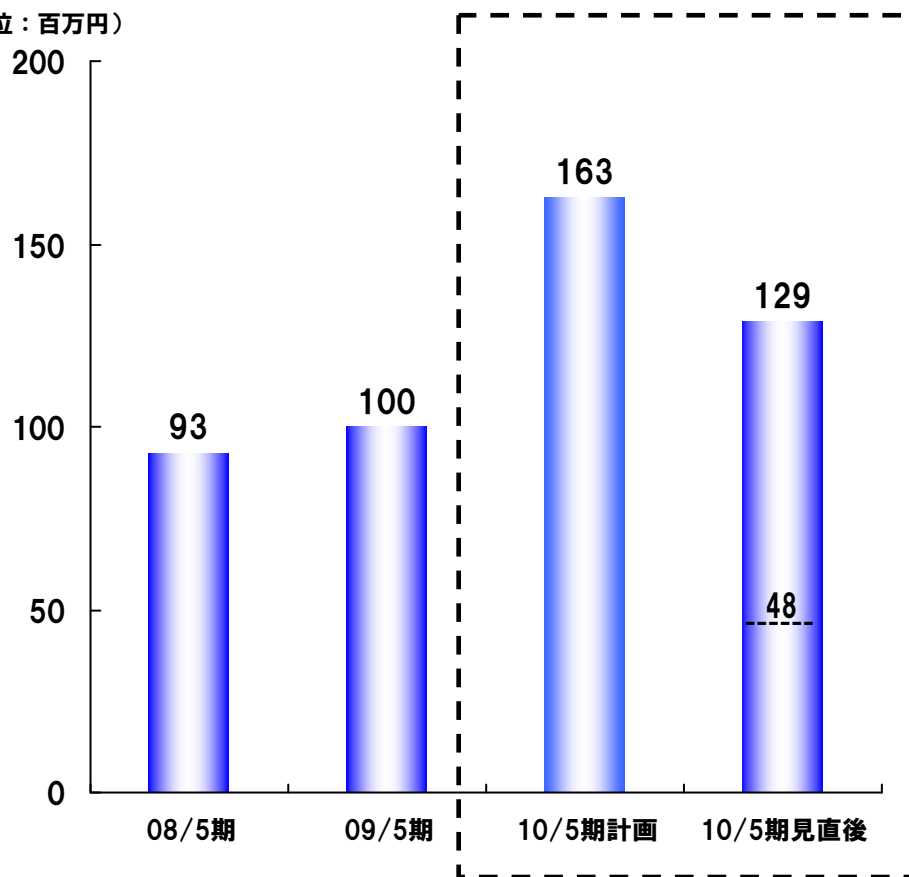
### ◎主要設備投資

- 08/5期
  - ・本社工場E棟用地整備 0.5億円
  - ・大型真空蒸着装置 0.7億円
  - ・能登工場機械設備 0.4億円
- 09/5期
  - ・新鋭真空蒸着装置等 1.3億円
  - ・真空蒸着装置更新 0.7億円
- 10/5期
  - ・真空蒸着装置更新 0.3億円
  - ・情報システム投資 0.2億円

# 研究開発費推移（連結）

## 研究開発費

（単位：百万円）



（注）研究開発費には、人件費を含んでおりません。

## 補足説明

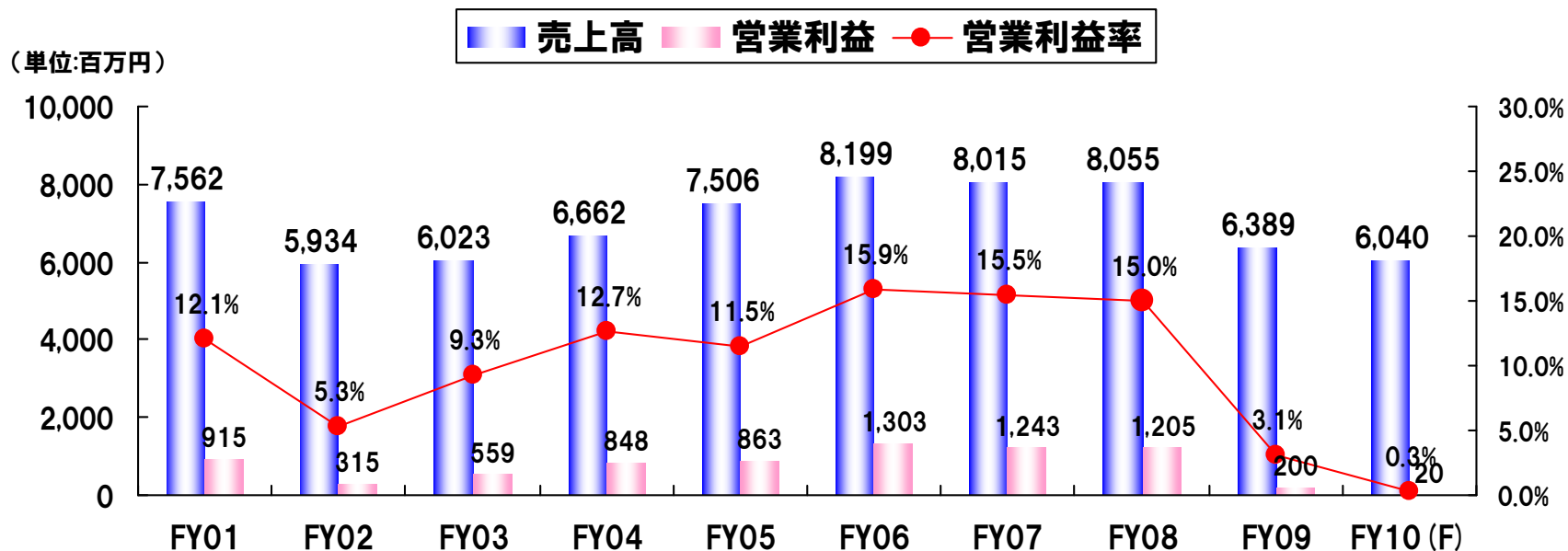
（単位：百万円）

	自社	産学官連携
08/5期	89	4
09/5期	65	35
10/5期	67	62

	人件費	人件費込 売上高比率
08/5期	97	2.4%
09/5期	92	3.0%
10/5期	97	3.8%

# 売上高・営業利益・営業利益率推移

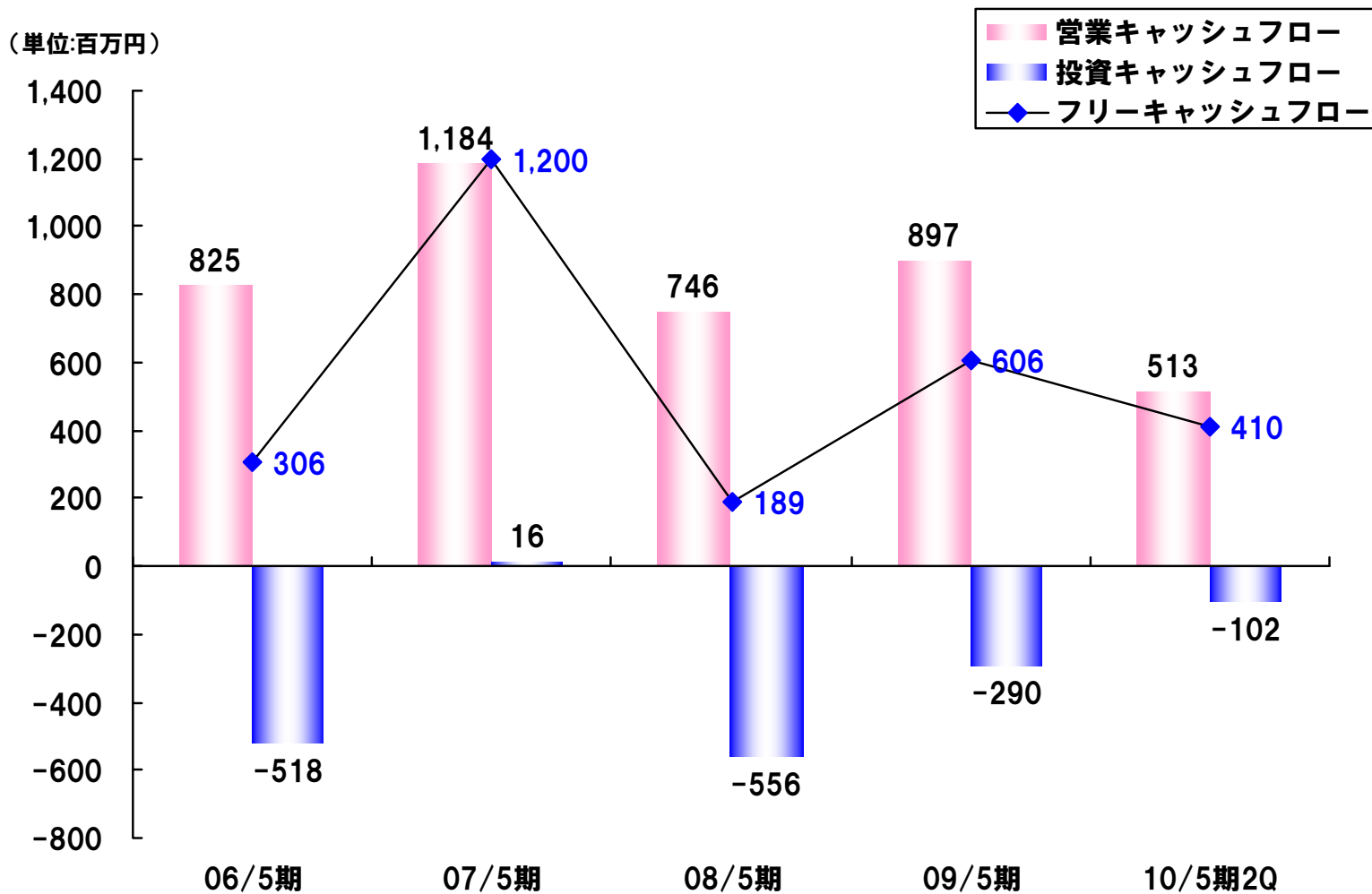


## \* 強固な財務体質(ITバブル崩壊時との比較)

- ① 自己資本比率      FY02:62.1% → FY10 2Q:86.9%
- ② 利益剰余金        FY02:3,018百万円 → FY10 2Q:5,263百万円
- ③ 純有利子負債      FY02:757百万円 → FY10 2Q:▲1,381百万円

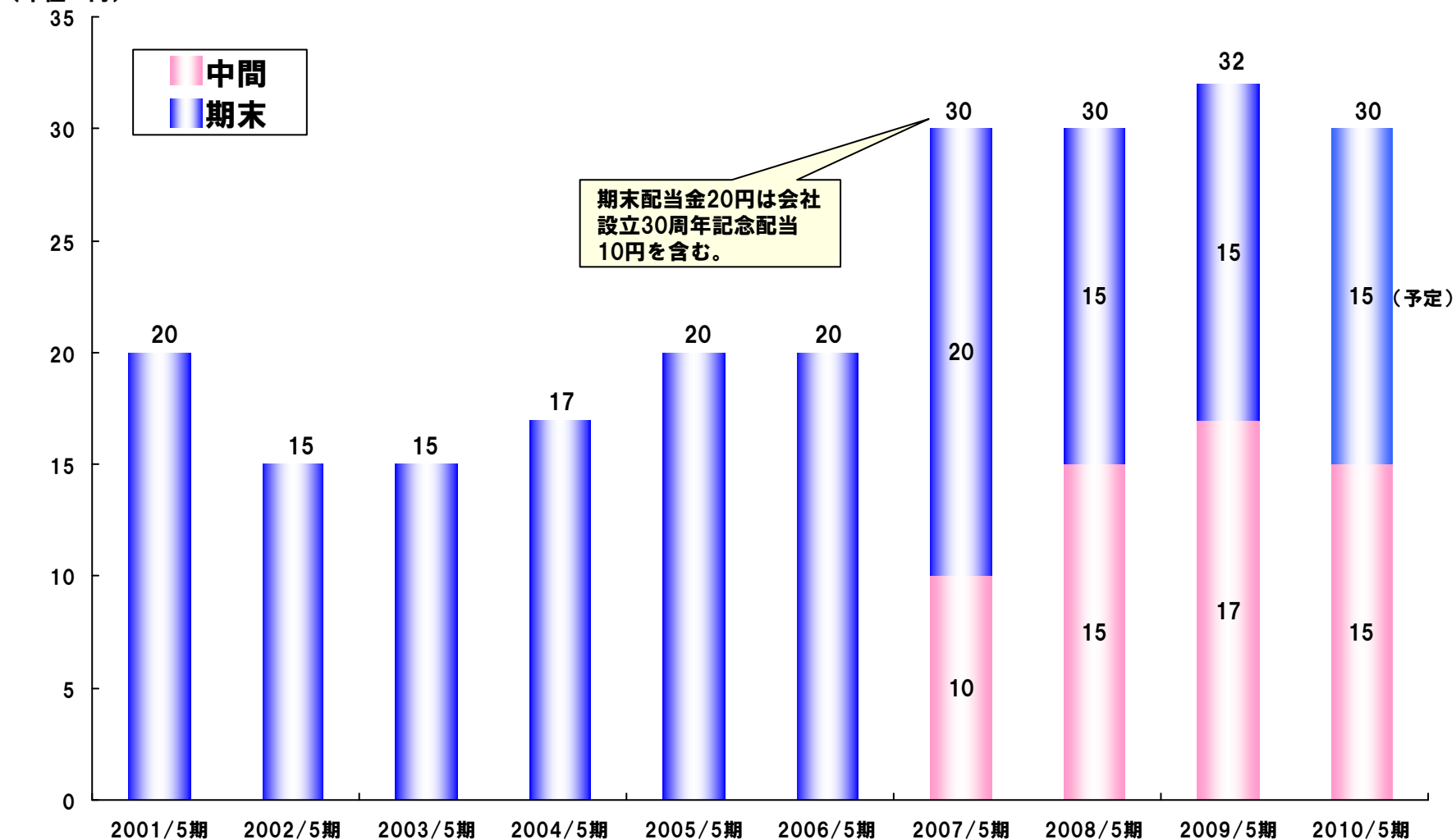


# キャッシュフロー推移



## 継続的・安定的な配当の実行

(単位：円)



## 2. 企業コンセプト

### 『光ソリューション カンパニー』をめざす

◇光技術を中核とする**高度製品**と光ソリューション**サービス**

◇技術ベースは**光学加工技術**、**機械加工技術**と

**システム化技術**（設計、制御、ソフトウェア）

◇製品は**レーザ用要素部品**

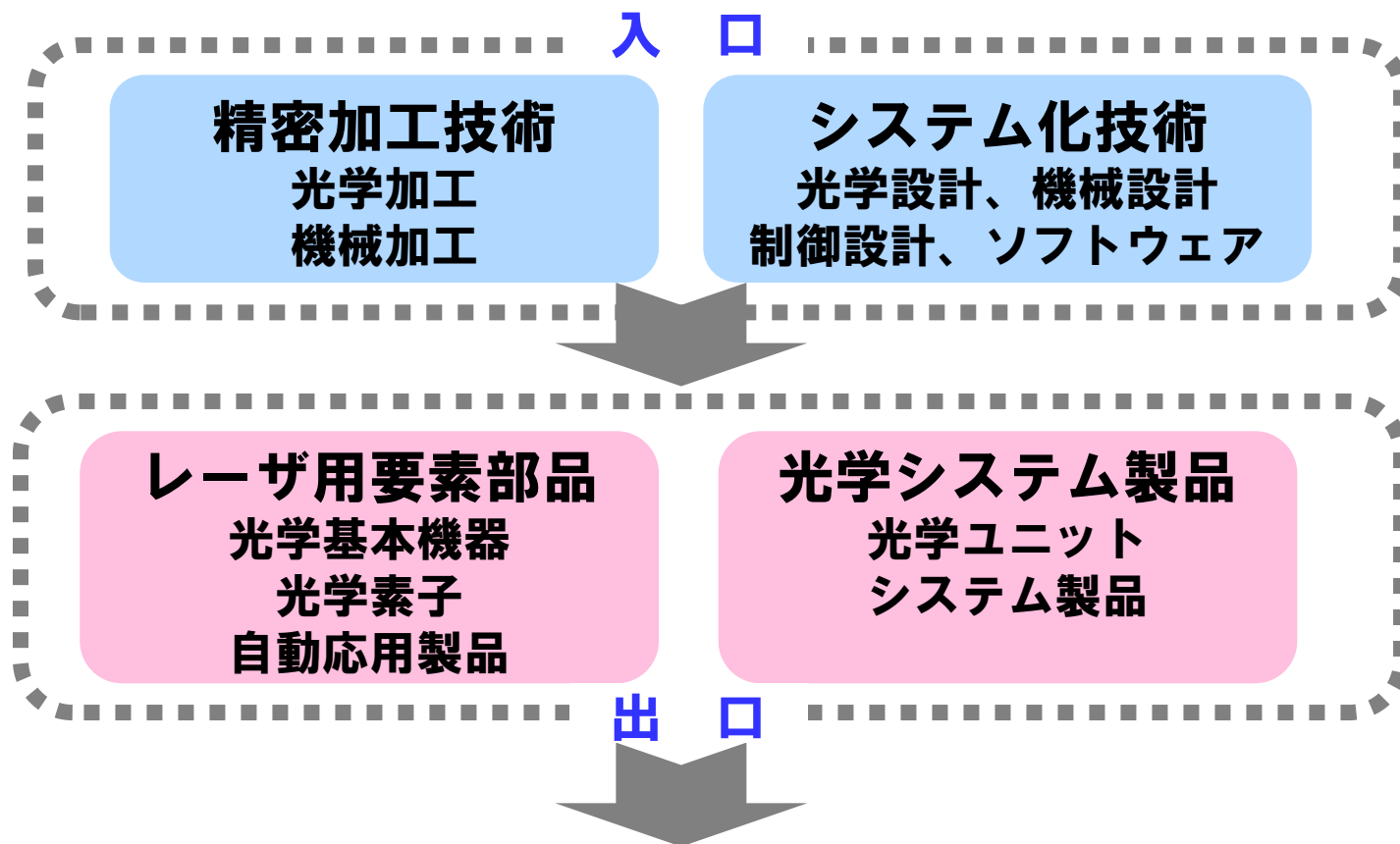
（光学基本機器、光学素子、自動応用製品）と

**光学システム製品**（光学ユニット、システム製品）

◇そのための人財育成と人財採用

（OJT教育、技術セミナー、通信教育、管理職セミナー）

# シグマ光機の入口・出口・マーケット



## マーケット ～光産業のレーザ周辺応用分野～

**研究開発分野：**民間・官公庁研究所、大学  
**産業機器分野：**生産ライン、光検査装置用

### 営業手法

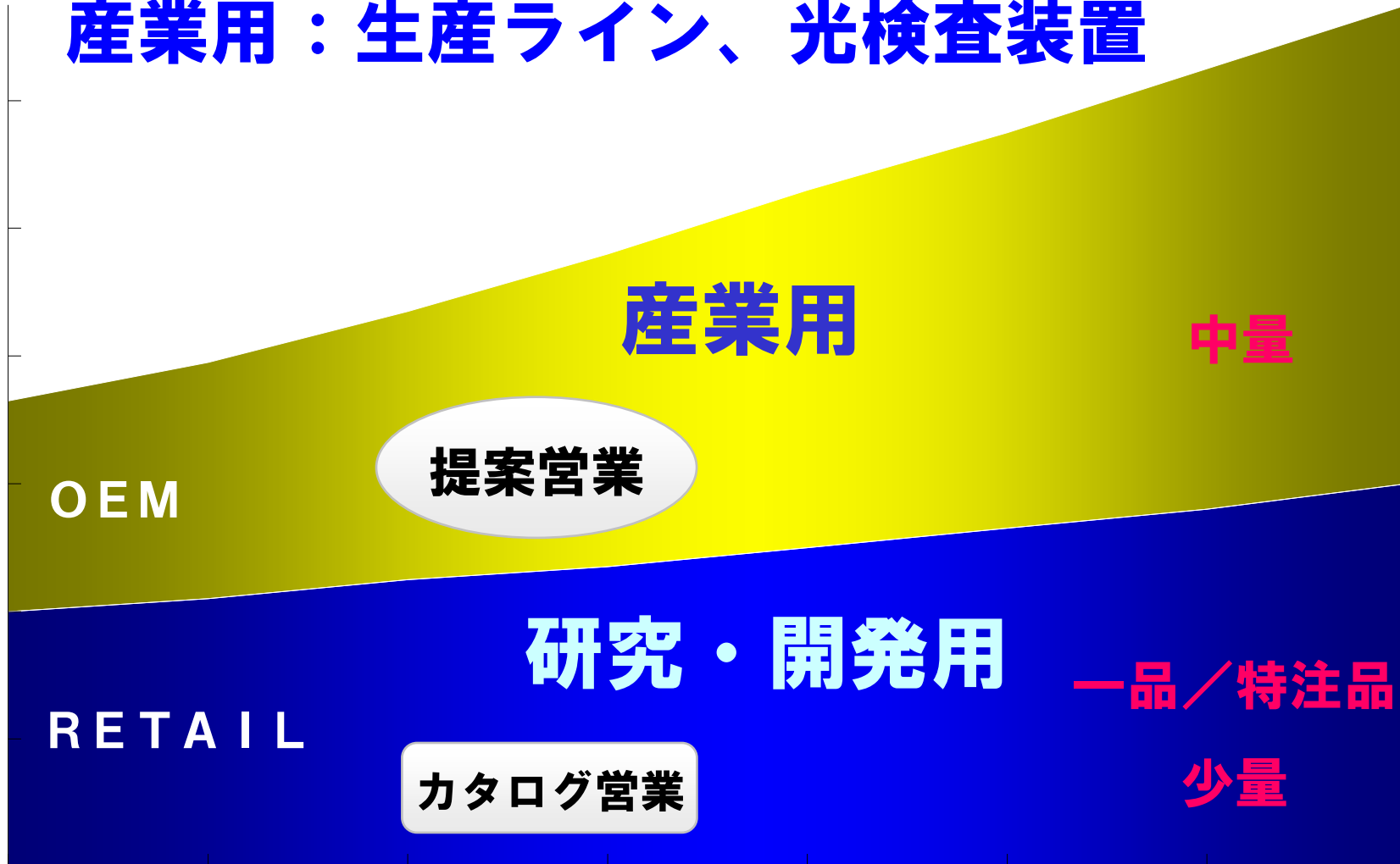
カタログ営業  
提案対面営業

# 部品・ユニット 成長イメージ図



売上高

産業用：生産ライン、光検査装置



時間

## 営業

### ◆アジアマーケット対応

中国内代理店網増強：深セン、香港、上海、北京、  
天津、大連、武漢 等他数社

インド代理店：ムンバイ他

＊代理店技術指導、同行営業、マーケティング

### ◆海外対応人財補充、教育

Native Speaker：英語、中国語、ベトナム語、タイ語、仏語

### ◆営業ツール拡充、整備

カタログ（日、英、中）、WEB、展示会

## 開発

- **技術開発部組織改変・人財強化**

- **開発品目仕分け**

**売れる部品、ユニット**

**景気回復後の業績拡大を狙う**

- **産学官共同開発案件 6 件継続**

**経産省予算 7.73億円**

**売上支援、人財養成、人脈作り**

# <光学素子製品の強化>

光学技術の中核となる部品、ユニットの  
ブラッシュアップと開発

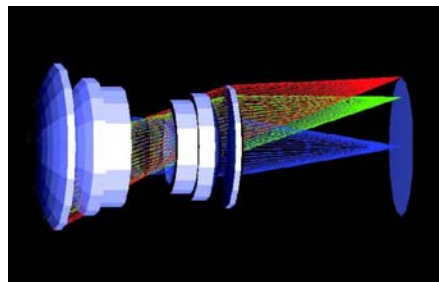
光学研磨技術、光学薄膜技術と  
レンズユニット（設計、調整、評価）



平面研磨機



真空蒸着装置



光学設計



DUV対応対物レンズ



## 生産

- ・ R & Dマーケットは **Made in Japan製品**でOK  
（高品質要求、高価格許容）
- ・ Industrialマーケットは**Made by Japan製品**へ  
（好品質要求、好価格要求）

### 《上海シグマ光機》

光学機器工場は中国マーケット製品に特化

日本の技術で地産・地消と為替の2大潮流対応

### 《オプトシグマ》

2010年6月に大移転予定、2倍のスペースに

光学薄膜コーティング設備増とトレーディング能力増強

## 経営管理

- 人財の教育と人財の採用
- 情報システム投資 — 残るは新生産管理システム

### 3.「産学官連携 先端光技術開発」

## ナノフォトニクスによる光学素子の超平坦化

～研磨技術で省エネ！？～

シグマ光機株式会社

平田 和也

多幡能徳



<http://www.sigma-koki.com/>

# Motion of Optics

- シグマ光機は光学分野でコントロールを行う。  
光を動かす。光を操る。精度良く扱う。

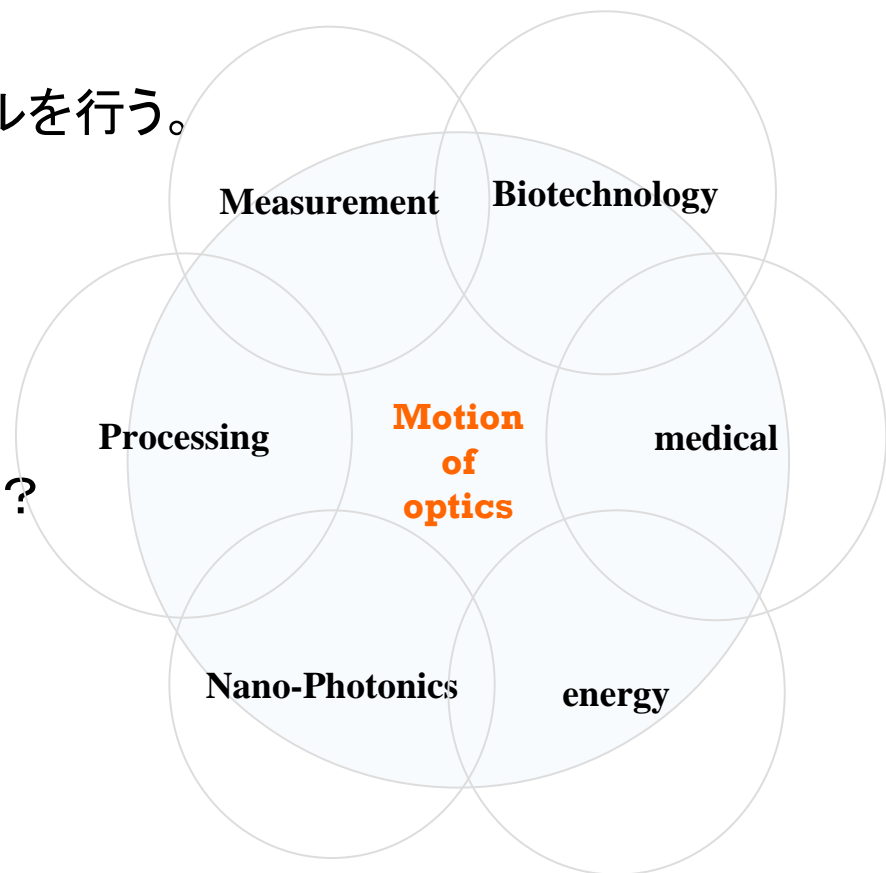
精度、スピード、ダイナミックレンジ

光学部品の未来志向は？

光学部分での扱い方の未来の方法は？

・・・など問い続けて発展させていく。

光を動かし操る技術を追求することで  
社会の役に立っていく。



# シグマ光機の役割

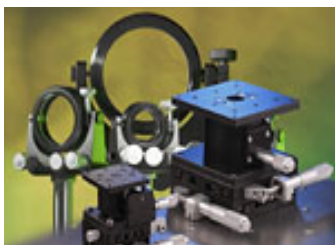
## シグマ光機の事業

: 理化学研究所殿などの光学研究者の要望を聞いて、  
光学素子や基本機器シリーズを開発。



**光学素子** 国内随一の 規格化されたラインナップ

ミラー、ビームスプリッター、フィルター  
レンズ、プリズム、ポラライザー、レーザ結晶  
非線形結晶、基盤、etc (約10,000種)



**基本機器** 日本の光研究を裏方として支え続けて33年

ベース、ホルダー、ステージetc  
(約2,000種)

⇒ 産学官連携が原点

# 産学官共同プロジェクトによる技術、製品開発

## 新規主導案件

名称	近接場光堆積技術開発	レーザーニール装置開発	カラーマーキング技術開発
開発予算	30,000万円／3年	4,000万円／3年	1,500万円／3年
産 (民間企業)	シグマ光機	シグマ光機 他社	シグマ光機 TAMA-TLO
学 (大学、研究所等)	東京大学(大津研) 徳島大学	東京理科大学 産業技術総合研究所 理化学研究所	埼玉大学
官 (行政、公共機関)	経済産業省・NEDO (新エネルギー・産業技術総合開発機構)	経済産業省 埼玉県中小企業振興公社 埼玉オプトビレッジPJ	経済産業省・NEDO
中核技術	近接場光相互作用 光学素子・半導体表面の超平坦化	ハイブリッド半導体の 局所アニール技術開発	レーザー加工・光制御技術の 確立および製品化
応用製品	LED、太陽電池、 パワー半導体	LED、太陽電池 パワー半導体	レーザー加工機

# 産学官共同プロジェクトによる技術、製品開発

## 継続主導案件

名称	近接場光応用エッチング技術開発	超音波アクチュエーター	超高性能レーザ測長器
開発予算	30,000万円/3年	8,000万円/3年	3,800万円/3年
産 (民間企業)	シグマ光機	シグマ光機 他1社	シグマ光機 他2社
学 (大学、研究所等)	東京大学(大津研) 徳島大学	東京工業大学(中村研) 石川県工業試験場	金沢大学 石川県工業試験場
官 (行政、公共機関)	経済産業省・NEDO (新エネルギー・産業技術総合開発機構)	経済産業省 中部経済産業局	石川県 (石川県豊かさ創造事業)
中核技術	近接場光応用技術	超微振動制御技術	干渉計測技術
応用製品	レーザ用ハイパワーオプティクス 高効率太陽電池パネル、LED	高精度アクチュエータ 高精度位置決め装置	レーザ測長器

# 将来の見通しに関する注意事項

本説明会にて提供させていただいた情報および本資料内に記載されている当社グループに関する業績予想、方針、経営戦略、目標等に関しては、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。

よって、今後様々な要因により将来の見通しに関する記載事項や予想数値等が変化することが考えられます。すなわちこれら記載事項や予想数値等はその性質上、将来そのとおりに実現するという保証はいたしかねますのでご留意ください。